

令和5年度神戸大学国際人間科学部発達コミュニティ学科総合型選抜入試問題

スポーツ科学受験 第1次選抜 筆記試験

スポーツ科学に関する筆記試験

『出題の意図・評価ポイント』

※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。

※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。

なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、令和5年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

問題Ⅰ

人間の様々な形質に対して遺伝と環境が及ぼす影響を、双生児を対象とした研究結果に基づいて解説した記事に対して、内容を読み取る読解力、要旨を端的にまとめる要約力、さらには的確に表現する文章力を問う問題である。

問題Ⅱ

スポーツに関する能力への遺伝の影響について提示された研究結果に対して、その要因を考察する分析力、記事の内容や図表を適宜利用する応用力を問うている。また自分の見解を客観的な視点からまとめる総合的な思考力を評価のポイントとした。

問題Ⅲ

大学入学後の学修の基盤となるスポーツ科学分野に対する好奇心、探究心を基盤として、科学的に問題解決を図る思考力を問うことを出題の意図とした。

評価のポイントは、難解なリサーチクエスチョンに対して、自分自身のスポーツ経験や高等学校での課題研究などの学習経験を最大限活用して、どのようなデータや資料を収集するのかという研究方法の妥当性や、その研究が問題解決につながる有効性を基準とした。また、高校生らしい独自性や新規性という発想の豊かさも評価の観点とした。